

一人ひとりがいつまでも 元気でいられるまち

高齢者の人口が急速に増加し、また、長寿化が進む中で、人々の健康志向が高まっています。その一方で、食生活や生活環境の変化により生活習慣病を抱えたり、生活の中の様々なストレスから心身のバランスを崩してしまったりする人が増えています。

市民一人ひとりが元気に暮らしていくためには、主体的に健康づくりに取り組む意識をもつことが重要です。

大和市は、一人ひとりが心身の健康を保つことができるよう様々な支援を行うとともに、病気やけがをしたときには、安心して医療を受けられる環境を整えていきます。

また、困ったときに助け合う仕組みや、必要に応じて公的サービスを利用できる制度が整っているなど、誰もが地域の中で充実した生活を送ることのできる環境づくりにも取り組んでいます。

大和市は「健康創造都市」の実現に向けて、一人ひとりがいつまでも元気でいられるまちづくりを推進します。



ここに注目

**保健師、管理栄養士が
個別訪問を進めています**



糖尿病、高血圧など生活習慣病の発症予防、重症化予防、介護予防のために、保健師や管理栄養士が個別にお宅を訪問しています。顔を合わせて、その人に合った方法を一緒に考えることで、自分自身で健康づくりができるよう支援しています。保健師や管理栄養士が、地域に積極的に出向くことで、人と人をつなぎ、地域ぐるみの健康づくりの取り組みになっていくことを目指しています。

ここに注目

**市立病院の機能強化を
進めています**

市立病院は地域の基幹病院としての役割を積極的に果たし、いざというときに市民が安心して医療サービスを受けられるよう各種医療機能の強化に取り組んでいます。

平成24年度に着工し平成26年4月から全面稼働する増築棟の完成により、小児救急を含めた救急医療機能が強化されるとともに、化学療法室、内視鏡室が拡充され、県央地区唯一の地域がん診療連携拠点病院として積極的にがん治療を実施していくための体制が整備されます。



市立病院の増築棟（手前）

個別目標 1-1 心身の健康を維持・増進する

- めざす成果 1** 市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる ▶ 健康づくり普及啓発事業、健康相談・教育事業、食生活改善支援事業、健康診査事業など
- めざす成果 2** 心身の健康を維持・増進するための体制が整っている ▶ 予防接種事業、感染症予防事業、自殺対策事業など

個別目標 1-2 いつでも必要な医療が受けられる

- めざす成果 1** いざというときに診療を受けられる ▶ 休日夜間急患診療所運営事業、救急医療情報活用事業など
- めざす成果 2** 市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている ▶ 市立病院運営事業

個別目標 1-3 高齢者や障がい者への支援を充実する

- めざす成果 1** 高齢者が生き生きと暮らしている ▶ 包括的支援事業、高齢者一次予防事業、高齢者見守り事業など
- めざす成果 2** 必要な介護サービスの支援が受けられる ▶ 介護保険事業者指定・指導等事務、老人福祉施設建設等支援事業、要介護認定事業など
- めざす成果 3** 障がい者が地域の中で自立した生活を送っている ▶ 地域生活援助事業、施設通所事業、在宅重度障がい者サポート事業など

個別目標 1-4 助け合う福祉のしくみづくりを推進する

- めざす成果 1** お互いに助け合う地域の関係ができている ▶ 民生委員児童委員活動支援事業、社会福祉協議会運営支援事業など
- めざす成果 2** 社会保障のしくみが安定的に維持されている ▶ 保険給付事業（国保）、特定健康診査事業、生活保護事業など

ここに注目

口腔ケアで病気予防

歯や口腔の病気が生活習慣病と深い関わりがあることをご存じですか。歯がなくなると、よく噛めなくなったり、しゃべりにくくなったりすることはよく知られていますが、最近では、歯周病の原因となる細菌が、糖尿病などの生活習慣病を悪化させることも分かっています。市では、市民の皆さんの健康を守るために、大和市歯及び口腔の健康づくり推進条例を制定し、生涯にわたる歯と口腔の健康づくりに力を入れていきます。



日本歯科医師会
PRキャラクター
よ坊さんとヤマトン

ここに注目

介護予防ポイントで「いきいき」とした生活を！

市では、65歳以上の方々の社会参加や生きがいづくりなど、介護予防を推進するため、特別養護老人ホームなどのお手伝い等の活動にポイントを付与し、ポイントを現金化することができる、



施設の植物の手入れをする参加者の皆さん

介護予防ポイント事業を平成25年7月からスタートしました。以前から施設でお手伝いをしている方からは、「長く続ける励みになる。」という意見や、新たに参加した方からは、「生活に充実感がでた。」などという声をいただいています。

皆さんも、是非この事業に参加してみてください。